

湖南地区衛生処理組合

第一回臨時議会

四月九日に開かる

四月九日、第一回湖南地区衛生処理組合臨時議会が、天王町公民館で開かれた。

今回提出された議案は、条例の制定、昭和五十七年度一般会計予算などの二十七案件で原案のとおり可決された。

又、初代議長には、三浦多喜蔵氏(3)を選任、又副議長には昭和町の畠山憲二郎氏(5)がそれぞれ選任された。

一般会計予算

— 五千九百万円 —

昭和五十七年度湖南地区衛生処理組合一般会計予算の歳



副議長 畠山 憲二郎氏

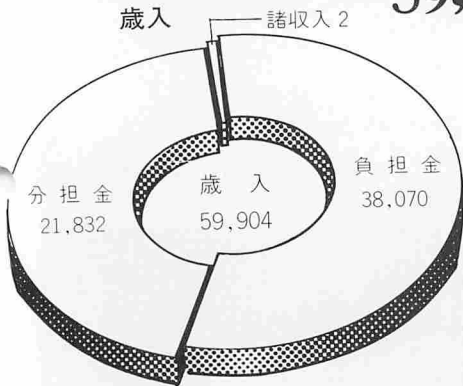


議長 三浦 多喜蔵氏

湖南地区衛生処理組合一般会計予算

59,904千円

(単位千円)



町分担金 21,832千円

区分	平等割	人口割	合計
町別	20%	80%	
天王町	1,455	9,359	10,814
昭和町	1,455	5,174	6,629
飯田川町	1,455	2,934	4,389
合計	4,365	17,467	21,832

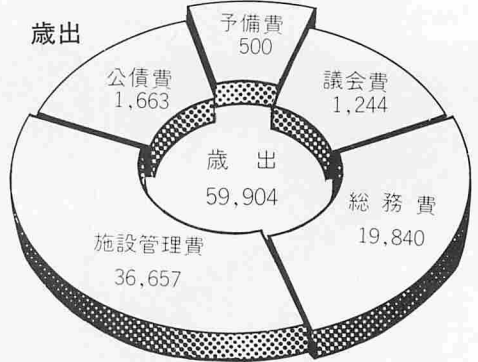
町負担金38,070千円

天王町	昭和町	飯田川町
16,206	13,348	8,516

入、歳出予算の総額は、それぞれ五千九百九十四万四千円となった。

歳入は、三町の分担金及び負担金で、五千九百九十四万二千円、ほかは諸収入二千円である。

歳出の主なるものは、三町のゴミ処理施設管理費の三千六百六十五万七千円、総務費の一千九百八十四万円で



四月三日、第二回臨時議会が開かれ、二案件が原案と可決された。

財産の処分について

財産の処分について審議され、原案と可決された。

四月三日に臨時議会開かる

これは、昭和町大久保字

大藤崎一番地外十五筆で、面積一八、五四〇平方メートルを、五千二百三十三万八千四百二十円で秋田県町村土地開発公社に売却するものです。

人事異動

四月一日付で役場人事異動が行われた。

▽昇格 ()内は前課・室名

- 菅生岩蔵(総務課庶務係長) 企画室長兼農業委員会事務局
- 石黒敬二郎(総務課主任) 総務課財政係長兼監査委員会書記
- 肥田野耕二(選挙管理委員会書記兼総務課主任) 総務課文書係長兼選挙管理委員会書記
- 大越宏(税務課主任) 保健衛生課衛生係長
- 菊地政義(教育委員会社会体育主任) 教育委員会社会体育係長
- 菅生一也(企画室主任) 教育委員会図書係長

▽配置転換

総務課 ○石川光男(企画)

衛生組合議員を互選

湖南地区衛生処理組合議員の互選について審議され原案と可決された。

これは四月一日から湖南地区衛生処理組合が、特別

地方公共団体に認可されたことにより、

互選したものである。

互選された方は次のとおり

- 三浦 多喜蔵
- 三浦 重春
- 渡部 金蔵
- 越後谷 一

室企画係長 庶務係長

企画室 ○柏崎金光(総務課財政係長兼監査委員会書記)

企画係長 ○菊地千佳子(町民課町民係) 調査係 ○鈴木司(町民課町民係)

課 ○渡辺毅(町民課民生係) 賦課係長 ○武藤守(町民課町民係)

徴収係長 ○鈴木久雄(町民課国民年金係主任)

賦課係主任 町民課 滑川稔(税務課賦課係長) 町民係

長 ○水戸瀬磐(保健衛生課衛生係長) 民生係長 ○吹谷恵子

(収入役室出納係) 町民係 ○八端茂子(保健衛生課国民健康

康保険係) 民生係 ○児玉俊幸(建設課) 民生係 ○鈴木健二

(税務課) 民生係 ○金子せい子(湖岸保育園保母) 二田保

育園保母 ○菊地正美(湖岸保育園技術手) 二田保

育園技術手

手 ○佐藤エイ(追分乳児保育所保母) 湖岸保育園保母 ○天

野吉基(二田保育園技術手) 湖岸保育園技術手 ○保坂ウタ

子(二田保育園保母) 追分乳児保育所保母 ○桜庭久俊(税

務課主任) 国民年金係主任 保健衛生課 三浦利栄(企画

室長兼農業委員会事務局) 保健衛生課長兼湖南地区衛生

処理組合事務局局長 ○桜庭ユキ子(議会事務局) 国民健康保

険係 建設課 佐々木一義(町民課民生係) 管理係 収入

役室 ○鈴木八重(町民課民生係) 出納係

▽派遣

船木勝雄(保健衛生課衛生係) 湖南地区衛生組合 ○

桜庭条三郎(保健衛生課衛生係) 湖南地区衛生処理組合

▽議会事務局 ○古山和子(教育委員会主任) 議会事務局主任

▽教育委員会

○渡部美子(企画室主任) 教育委員会主任 ○村山久尚(

経済課) 社会体育係 ○安田良子(天王幼稚園教諭) 出戸幼

稚園教諭 ○沢木良子(出戸幼稚園教諭) 天王幼稚園教諭

◎採用

○佐々木友樹(総務課) 栗山隆昌(税務課) 桜庭幸子(町

民課) 菊地文子(追分乳児保育所) 石井龍一(経済課) 宮

崎久春(建設課) 桜庭仁(教育委員会) 戸田博子(天王幼

稚園)

稚園

稚園

稚園

稚園

稚園

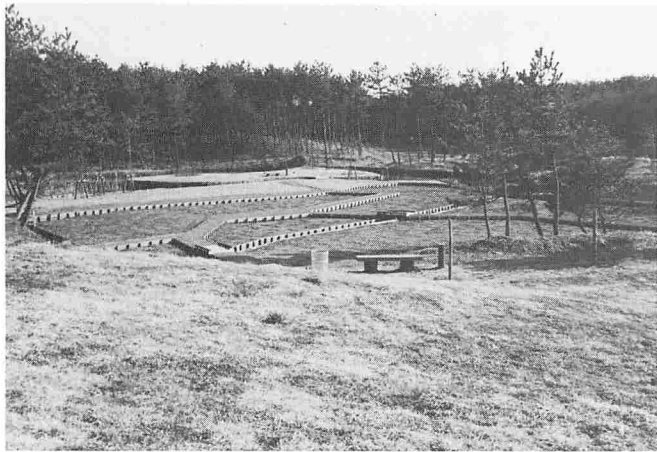
稚園

稚園

稚園

生活環境保全林整備事業

“いこいの森” (仮称) 完成まじか



初夏になると花菖蒲がいっぱい咲き乱れます。

芝生が整備され、桜やつつじがバランスよく配置されています。



池もいろいろな形に変化させ、見る人の心をとらえます。

県と町とが一体となって、地域住民に森林を活用し、野外レクリエーションを通じて自然に親しみながら健康の増進をはかつてもらおうと、下戸地区の保全林に公園整備を進めています。これは昭和五十四年から五カ年計画で、生活環境保全林整備事業として着手しているものです。

県は、昭和五十六年度までに造成、芝張り、植栽等を整備し、町でも五十六年度に附帯施設工事を行い、今年度は電気設備、駐車場などを整備する予定です。

今後とも年次計画のもとに、下戸地区の保全林、約二十・七四畝の広大な土地に「なべっこ広場」、「散策の丘」、「活動の森」、(いずれも仮称)などの施設の整備をいたします。

男鹿地区消防一部事務組合 職員採用試験を次により行います。

- ▽採用人員 若干名
- ▽試験区分 初 級
- ▽受験資格
 - (1) 日本国籍を有する、男鹿市、天王町、若美町、大潟村に住所を有する者
 - (2) 昭和三十一年六月二日から、昭和三十九年四月一日

消防職員採用試験のお知らせ

- (3) 身長一・五〇以上、体重五十三キログラム以上、胸囲は身長二分の一以上であること。
- (4) 両眼の視力一・〇以上で色覚が完全であること。ただし、矯正視力一・〇以上の場合には裸眼視力〇・五まで緩和することができる。
- (5) 自動車運転免許を有する者。

▽応募期間・場所

昭和五十七年五月六日から、五月二十日までに、男鹿地区消防本部総務課へお

三月二十五日に 良質米生産褒賞式

- 三月二十五日、天王町公民館で、昭和五十六年度天王町良質米生産褒賞式が行われた。
- この褒賞は、町が昭和四十七年度より良質米(上位等級米)生産者を対象に行っているものです。
- 昭和五十六年度褒賞者は次の方々です。
- 百俵以上(政府売渡米数量一俵)
 - 桜庭 辰雄 (塩口)
 - 桜庭金治郎 (塩口)
 - 菅原重喜治 (細谷)
 - 村山 脩 (天王)
 - 石川久米雄 (塩口)
 - 市朗 (渋谷)
 - 戸田 譲 (渋谷)
 - 伊藤 信一 (二田)
 - 佐々木栄治 (下出戸)
 - 菅原重喜治 (細谷)
 - 村山 脩 (天王)

▽提出書類

- (1) 履歴書(写真添付)一通
- (2) 住民票個人の写真
- (3) 健康診断書一通(保健所又は公立病院発行の一カ月以内のもの)

▽試験案内

〇と き 昭和五十七年 五月二十五日

〇と ころ 男鹿市 船川港公民館

※ 詳細については、男鹿地区消防本部総務課(〇一八五-三二二-三二一九)へおたずねください。

申し込みください。毎日午前八時三十分から午後五時まで(ただし土曜日は正午まで。日曜日は除く)

輪を永遠に

—若さハツラツ「洋上研修」—

海外体験航海、第5回B&G「若人の船」(香港、中華民国(台湾))が、3月14日から3月24日(Aグループ)、3月23日から4月3日(Bグループ)の2回にわたって実施され、本町からは、8名が参加しました。今回、研修に参加した石川浩之さん、安田愛子さんから海外体験航海を通じて、目で見、はだで感じたことをレポートしていただきました。

国際親善の大切さを痛感

天王 石川 浩之

「若人の船」に参加して、その目的の一つである連帯と協調の精神の大切さを感じ、本当にすばらしい勉強ができました。

「若人の船」には、広報、保健、生活、行事、研修の各部会があり、全員がいずれかの部会に属し、大変有意義な活動を展開しました。

一致協力のもとに

新さくら丸内(一万六千五百トン)や中華民国での多くの催しが、参加した団員の一致協力によって、すべて成功

裡に終えることのできた感
激は、今も心に深く残っています。

三月十七日、出港三日目の沖繩海域での洋上慰霊祭に臨んでは、平和であることのあるがたさを痛感しました。四日目の現地救国団青年たちとの交歓会では、英語を学んでいる大学生と隣席し、私たちの片言交りの英語でも楽しく語り合えた時のうれしさは、格別でした。また五日目に台北市の商専学校で行ったスポーツ交流会では、日本側が圧勝、バ

剣道や柔道、空手の演武、バ

台湾総統府前にて記念スナップ



△マンダリンホテルでの日華青年交流会(台湾)

レーボールの試合などがあり、観戦中には、学生たちとの楽しい語らいのひとコマもありました。
船に帰ってからは、基隆港から高雄港まで同行する五十名の救国団青年たちと、洋上交流パーティーをし、歌や踊りを交えて楽しい時間を過ごしました。

楽しかった洋上運動会

七日目には香港へ向かう船の上での大運動会。種目は綱引き、応援合戦、アメ食い競争、ムカデ競争などが行われ、みんな太陽をいっぱいにあび、若さを確かめました。応援合戦は、十組までの各組が趣向を凝らし、自分たちの組が優勝するようにと力いっぱい

の応援合戦をくりひろげました。いろいろ変装をした組、ラインダンスを演じた組、ま

た笹川会長のあいさつものまねで締めくくった組もありました。この運動会では、みんな童心に帰ったように楽しく過ごしました。
私は「若人の船」で、国際親善の大切さ、さらには世界の平和を積極的につくり出しているという感慨をもつことが、いかに重要であるか知りませんでした。そして若人として現代に生きるとは……。

その意義を発見したような気持ちです。
この研修が私のこれからの人生にとって非常に有意義なひとときであったと確信しています。そして機会があったらもう一度行ってみたいものと考えています。
こんなすばらしい体験をさせてくれたB&G財団と天王町のみなさま、ほんとうにありがとうございました。

た笹川会長のあいさつものまねで締めくくった組もありました。この運動会では、みんな童心に帰ったように楽しく過ごしました。

私は「若人の船」で、国際親善の大切さ、さらには世界の平和を積極的につくり出しているという感慨をもつことが、いかに重要であるか知りませんでした。そして若人として現代に生きるとは……。

—海外体験航海—

友情の

有意義な洋上研修

羽立 安田 愛子



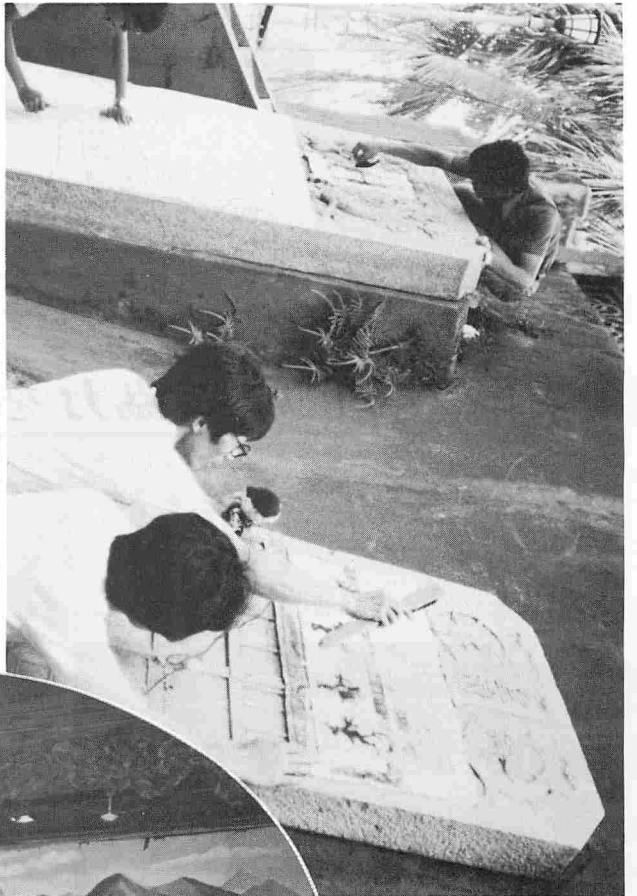
△タイガーバームガーデンにてのスナップ(香港)

このたび私は、ブルーシー、三月二十三日から十二日間の
アンド、グリーンランド財団 研修に参加しました。
主催の第五回B&G「若人の 全国から集まった仲間は、
船」Bグループの一員として、総勢四百二十八名でした。

二十三日の結団式を終え、二十四日飛行機で二路香港へ、そして次に船で台湾へ向かいました。
台湾では、パトカーの先導で市内見学、その際、信号が赤でも優先的にノンストップで進行することにまずびつくりしました。このあと、現地の救国団青年五十人を、新さくら丸に迎え、有意義な交歓会、またマンダリンホテルでの百五十人との交歓会は、英語のながてな私には、不安な活動のひとつでしたが、しかし、身ぶり手ぶりの会話ではあったが、お互いの国の歌や踊りを楽しみながら心のかよいあうひとときを過しました。そして、三十日台湾を後に日本へ向けて出航。これから

船での研修が始まります。船内の生活は、六時半に起床、朝のつどい、朝食を終えた後、九時より講師による講義やレクリエーション、そして始めて経験する中国語、救急法、手旗、ロープワークなど、午後四時五十分まで学び、夕食後は部会が行われ、十時消灯という日課でした。
見知らぬ友となかよく 私にとっては、学生以来のスケジュールに追われる生活で、その中の洋上運動会は、各十組による応援合戦や綱引きなど、催しも多彩で楽しいひとときでした。
十日前には顔も知らなかった人達とは思えぬほどのチームワークを発揮、それぞれ一丸となって競いました。

この研修を終えた私には、初めての職場勤務がまっています。私は確信します。この研修で得た団体生活のあり方、楽しさ、規則正しい生活、人々との心と心のふれあいなど...。きっとプラスになつてくれることでしょう。私にすばらしい思い出と、たくさんの方と与えて下さったB&G財団と、関係者のみなさまに、心より感謝申し上げます。
ありがとうございました。



↑ 石に彫られた字を写しとる(版画とよく似ている)
—台湾赤崁楼にて—



← カラーも彩やかな台湾の民俗舞踊(高砂族)

婦人ガン検診のお知らせ

—5月6日から実施—

婦人ガン検診をつぎの日程
で実施します。
都合により受診できなかつ
た方は、天王町公民館（5月
13日、午後2時30分～3時30
分）で受診してください。

検診日時及び実施会場

月 日	受付時間	会場
5月6日	13:30~14:30	追分分館
	14:30~15:30	追分保育園
5月7日	13:30~14:30	出戸地区コミュニティセンター
	14:30~15:30	出戸地区老人いこいの家
5月10日	13:30~14:30	塩口北野分館
	14:30~15:30	大崎生活館
5月11日	13:30~14:30	羽立分館
	14:30~15:30	塩口分館
5月12日	13:30~14:30	天王本郷分館
	14:30~15:30	天王共有地事務所
5月13日	13:30~14:30	鶴沼台児童館
	14:30~15:30	天王町公民館

※検診料 300円(おつりのいらないようにしてください)
※対象者 30歳以上の女性

昭和57年

商業統計調査に

ご協力を

—六月一日現在—

昭和五十七年商業統計調査が、六月一日現在で実施されます。

この調査は、商業の国勢調査といわれるもので、全国の卸売業、小売業、および飲食店を営んでいるすべての商店を対象に行われます。

調査結果は、商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎

有価証券の譲渡

と税金

資料となります。後日、調査員が訪問の際は趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

この有価証券取引税は、証券会社を通じ、有価証券を譲渡した場合は、証券会社が譲渡した人に代って納付することになっていますが、証券会社を通じないで有価証券を譲渡した場合は、譲渡した人が納付することになります。

郷土史コーナー(115) 絵馬—錦帯橋の図

幕末、慶応三年(一八六七)十月二十五日、縦五三、横一五七センチの大絵馬が出戸北野神社に寄進されている。

画面いっぱい広がる五連のアーチ型の木橋、その橋を往き交うかごやまざまな人びと、橋の下を流れる錦川の

教育委員会が 文部大臣表彰に

表彰状

秋田県

天王町教育委員会

貴委員会は昭和五十六年度社会教育調査の実施に努め、その成績が極めて優秀な事よってここに表彰します

昭和五十七年三月一日

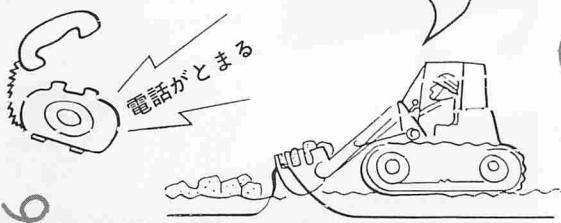
文部大臣 小川平二

三月十八日、県教育委員会教育長室において昭和五十六年度文部省調査統計功績者表彰の伝達式が行われ、本町教育委員会が文部大臣表彰に輝いた。

この表彰は、昭和五十六年度社会教育調査の実施について尽力し、その努力が認められたものです。

社会教育調査の団体表彰は秋田県では、天王町、田代町の二町が表彰されました。

バックホーによる事故



電話がとまる

電話ケーブル

事故防止にご協力を

地下ケーブル埋設区間の掘削や土地造成、家屋新築、電柱建替などでは、電話ケーブルの事故を未然に防ぐため、必ず電話局の立合を求めましょう(無料)

もし立合をしないうでケーブルを損傷した場合は、復旧に要した費用も賠償金として請求されます。

△連絡先—秋田電報電話局

(☎二二三四五〇)

(着信無料)



延宝元年(一六七三)に創設された山形県岩国市にあるこの錦帯橋は、洪水等の被害で補修を重ねてきたらしい。その工事の任に当たった者が祈願し、就成を感謝したものであろう。

祭神である筆取る神菅公よりは、こと社殿を造つたのみ取る湊の五郎八大工や仏師喜左衛門の手腕にあやかりたかつたのであろう。

この絵馬は、天王と他の土地との因縁をも語ってくれるようである。(石川記)



ちよつと “ひとこと”

歯を大切にしましょう

歯のみがき方

毎日なにげなくおこなっている歯みがき、食べたらみがく習慣づけができれば、もう一歩進んで上手にみがいてみましょう。歯みがきだけで、むし歯は予防できませんが、予防するには、みがいて歯垢をとり除くより他に方法はありません。一日一回は時間をかけて、ていねいにみがきましょう。

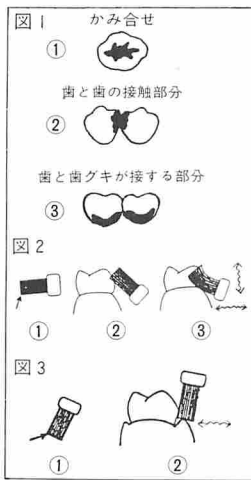
まず歯垢のつきやすい①奥歯のかみ合せ②歯が隣りあっているところ③歯と歯ぐきの境に注意します。(図1)

1. みがき方はローリング法と円を描くようにみがく方法で、歯の表面全体をみがく。

2. 歯と歯の間はブラシを横にし、歯のすき間に引っ込むようにして、上下、前後に細かく振動させながらみがく。(図2)

3. ブラシを歯と歯ぐきの間にむけ、前後に小刻みに動かす。絶対に強い力を加えないこと。(図3)

4. 歯の裏側はブラシを縦にして、縦みがきかかかともみがきをする。子供の歯は凹凸が少ないので、多少ゴシゴシ横みがきでもよいでしょう。さあ、今から始めてみてください。



—明るくすこやかに— はばだけ“ヤングパワー”

—4月は入学シーズン—



△緊張しながらも“1年生”としての自覚が。(天王小にて)

四月は、入学シーズンたけなわ。本町では、五日の出戸小学校天王小学校をかわり、各小学校の入学式が一斉に行われた。東湖小学校の入学式は六日に行われ、今年入学した児童は四十二名。ひとりひとり高橋校長とたい握手。校長先生のにこやかな出むかえに、ようやく児童の顔にも笑みがうかんだ。翌、七日から九日までは、天王中学校の入学式、各保育園などの入園式が相ついで行われた。各保育園でのスナップを見ると、こどもたちは、先生のお話にもうわのそらで、クリクリしたひとみは常にあたりをみまわし、初めての環境にとまどいをみせていた。

明日の天王町を担う若い方は、恵まれた環境の中ですこやかに、健康に育つことでしょう。

▽募集期間及び申込先
昭和五十七年五月十五日(土)までに役場企画室 柏崎までお申し込みください。

▽募集対象
町内在住か、もしくは勤務している者で構成しているチーム。

▽募集対象
天王町野球協会(会長児玉長栄)では、野球を通じて、親睦と融和をはかるべく、次により会員を募集します。

会員を募集

天王町野球協会

お知らせ				
月日	健診名	対象	受付時間	会場
5. 14	1歳半児健診	S55. 10月生	12:30~13:00	天王町公民館
5. 21	7ヶ月児健診	S56. 10月生	12:30~13:00	〃
5. 28	4ヶ月児健診	S56. 12月生	12:30~13:00	〃

※乳児健診の対象が4月から生後4カ月と7カ月児に変わりましたのでご了承下さい。

短歌

長沼 成田 和
居らば出よ居らば名乗れと願いつつ中国孤児らの叫びに泣けり
追分西 藤井 智恵
朝まだき白鳥の鳴く声遠く聞こえずなりて風の音する
ハラヘ 児玉 俊一
サラブレットの脚はガラスの脚といふその若駒の春の嘶き
上江川 三浦 絹子
死を選むほどに悩みを背負いしか四十路の女の計報流るる
天王 児玉 三朗
誰か来てはとほとと叩く如くして実生の椿夜の窓を打つ

俳句

天王 児玉 伯秋
こめかみに指あててゐて春深む
塩口 桜庭 たえ
酸素入れ春の袋の鯉おどる
追分 佐藤 金
桃の花活けてやすらぐ友をまつ
二田 渡部 ツナ
つばみ持つつきもありて庭古し
天王 京谷 若湖
春耕や村の夜あけが早くなる
大崎 吉田 義雄
減反地百姓愚痴の花咲かせ
二田 山田 酒仙
花むしろ切れて猫背の小悪人
塩口 桜庭 慧子
花の下大とら小とら放し飼いの
二田 薄田国三郎
花名刺捨てて寝具を確かめる

国民年金

国民年金には生活が苦しいなどの理由で保険料を納められない人のため、保険料を免除する制度があります。

免除期間のある方は 追納制度の利用を！

免除された期間には、保険料を納めなくていい必要も、年金をもらうために必要な資格期間に数えられるようになっていきます。ただし、免除された期間中の年金額は、

本来出るはずの年金額の三分の一に減らされて計算されます。生活が苦しかったために、保険料を納められず免除してもらったものの老後の年金額が納められるようになっておき、十年を一月でも過ぎた期間については追納できません。追納するかどうかは自由ですが、追納しておきま



五月二十三日に卓球大会

天王町卓球協会（会長三浦節五郎）では、次により第十二回天王町卓球大会を行います。

▽とき 五月二十三日(日) 午前八時三十分
▽ところ 天王海洋センター
▽参加資格 町内在住もしくはは勤務している者

▽不用犬を回収
不用犬の回収を次により行います。
◎回収日：五月十九日(木)
※午前九時までに不用犬を役場に連れてきてください。
※犬の離しがいはやめましょう。

俳句「青き野」

渡部 六愁
青芝にみんなが坐る車座に
青き野に輪となりパレーポール揚げ
血縁の匂いがこもる墓地青む
畦青む研石突きさし刃物研ぐ
春の闇午後後に焼いたるゴミ匂う
歩く音太くなりつつ青野踏む
青野には青野の世界子が殖ゆる
青空に勲章の雲軋りぬ

▽試合方法 団体戦のみ
○男子第一部(三十五歳まで)
第二部(三十六歳以上)
○女子第一部(二十五歳まで)
第二部(二十六歳以上)
参加は認める)
参加費 一チーム 一、二〇〇円(当日持参)
▽申込及び期日
天王海洋センター
(☎六九五五)へ、
五月二十日までお申込みください。

慶弔びより

お誕生おめでとう
三月

ハラヘ 戸田 正
長 女 亜季
二田 加藤 哲見
長 女 清香
上江川 伊藤 勝彦
長 女 摩里子
江川 石川 優晃
長 女 陽子
不動下 桜庭 敏身

二人の前途を祝福します

塩田 桜庭 良治
秋田市 斉藤 日登美
八郎湯町 鳴海 佐久男
田沢湖町 足利 あつ子

天王 石川 一彦
大館市 貝森 郁子
二田 小玉 徹
静岡市 戸塚 容子
野沢 菅原 誠一
秋田市 鎌田 真理子
若美町 吉田 強
秋田市 佐々木 喜美子
下戸 佐々木 悦男
下戸 佐々木 保子
谷中 加藤 耕二
秋田市 川辺 真弓
上江川 桜庭 雄耕
宮城県 伊藤 由紀子
北野 伏木 峰雄
不動台 桜庭 惠美子
田代町 小笠原 久雄
塩田 桜庭 けい子
秋田市 小野 永喜
上北野 小野 律子
二田 芳賀 克巳
塩田 桜庭 多志子
二田 後藤 孝
男鹿市 伊勢谷 智子
塩田 桜庭 満
井川町 渡部 育子
羽立 安田 智
昭和田 佐々木 栄子
男鹿市 小玉 光弘
二田 島山 美幸
二田 佐藤 雅廣
持谷地 熊谷 公子
上狼緑 大貫 専悦
昭和田 館岡 智子
追分 中田 寿
秋田市 小野 えさ子
北野 木村 求
本莊市 田口 まき

おくやみ申し上げます

天王 鈴木 道 6歳
上江川 佐田 実 29歳
北野 高橋 典 46歳
御休下 高橋 富之助 77歳
天王 武石 ノブ 85歳
江川 伊藤 嘉一郎 75歳
北野 根本 由光 57歳
天王 戸田 二郎 59歳
宮の後 戸田 権五郎 68歳
追分 安倍 和歌 76歳
追分 佐々木 銀四郎 76歳

善意ありがとうございます

○天王上江川二〇二の秋山金之助さんより、妻麗子さん死亡の際の香典返しとして、金三万円を、天王字天、王七一の鈴木道雄さんより、長男宗道さん死亡の際の香典返しとして、金十万円を、天王字持長根の内田鉄雄さんより、父銀治さん死亡の際の香典返しとして、金五万円をそれぞれ町社会福祉協議会に寄せられた。
○また天王町連合青年会から、ふるさと運動の一環として行った映画「マタギ」上映の際の収益金のうち、金五万円を町社会福祉協議会へ寄せられた。
○天王字御休下二三四の戸田治男さんより、身障者用車椅子一台を、町社会福祉協議会へ寄せられた。